

民家園ボランティアの紹介

民家園ボランティアは、スタッフの一員として、昔の世田谷における農家の衣食住や職人に関する実演や体験といった、区民や来園者の方々が世田谷の歴史文化や文化財について、さらに理解を深められるような活動に取り組んでいます。



◆ 藍染めの会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

畑で収穫した藍の葉から、染料のもととなる染作り、藍建て、藍染めをしています。様々な絞りをはじめとする染めの活動をとおして、かつて区内にもあった「紺屋」の再現に取り組んでいます。

◆ 綿の会・綿と糸の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

家族の衣類を手作りしていた農家の衣生活を再現しています。「綿の会」は、栽培した綿の実から糸車などで木綿糸の紡ぎ、「綿と糸の会」は機織り機などで糸から木綿布の織りを実演しています。

◆ 岡本紙漉きの会 〈主な活動場所:岡本公園民家園〉

栽培した楮や黄蜀葵などから和紙を作る紙漉きを実演しています。漉いた和紙は、民家園内の展示に活用しています。また、かつて多摩川流域で生産された「玉川唐紙」の再現に取り組んでいます。

◆ 鍛冶の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

かつての農村にみられた「野鍛冶」として、金槌や鞴といった道具を使い、農具などの製作過程を実演しています。製作した鎌、火箸、和釘などは、民家園内の展示に活用しています。

◆ 木挽きの会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

ケヤキやスギなどの原木を、前挽大鋸と呼ぶ大きな鋸を使って板材や角材に製材する過程を実演しています。製材した木材は民家園内で活用しています。

* 令和8年度から、下記の新たな団体が活動しています。



◆ 伝統食の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

うどんやそばなど、昭和初期までに世田谷でみられたお供え物や農家の食を再現しています。

◆ 竹細工の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

農家が手作りした竹の道具や竹のおもちゃ作りを実演し、竹の文化の再現に取り組んでいます。

◆ わら細工の会 〈主な活動場所:岡本公園民家園〉

様々なわら細工を実演し、製作した荒縄やしめ飾り(輪飾り)などは民家園内の展示に活用しています。

◆ 野菜と種の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

大蔵大根などの昭和初期に世田谷の特産として知られた在来品種の野菜を栽培・継承しています。